

常陸大宮市
県北

増子建設株式会社



会社概要

社名: 増子建設株式会社
 住所: 〒319-2263 茨城県常陸大宮市南町267
 事業内容: 土木工事全般/建築工事全般
 設立: 1952年3月
 資本金: 3,100万円
 売上高: 10億円
 社員数: 25人
 問合先: 代表取締役/増子秀典
 メール: mashiko@circus.ocn.ne.jp
 TEL: 080-3500-3377
 採用実績校: 日本大学、追手門学院大学、八戸工業大学
 日本理科大学、水城高校、水戸農業高校
 水戸工業高校、大子第一高校、大宮工業高校
 霞ヶ浦高校

土木系

建築系

事務系

就業体験
インターンシップ受入



mashiko-kensetsu.co.jp →

PR・メッセージ

自然災害に強く強靱な社会資本整備促進等の建設需要が高まる一方で人手不足が深刻化しております。建設業の将来の担い手確保と育成を図るためには、健全な経営を維持し、技能労働者の処遇改善や若い技術者から見た建設業の魅力を取り戻す事が最重要課題であると考えます。魅力ある建設業とは、まず技術者がたずさわる仕事そのものが魅力的であり、かつ仕事をする環境も魅力的でないなりません。すでに女性技術者の活用や週休2日、ICT施工など、昔では考えられなかったようなことが現実になってきています。増子建設はこのような時代の変化にしっかりと対応し、未来を見据え、地域の安全・安心を担う建設業の使命や責任を果たしていきます。

会社の特長



70年の歴史と高品質の技術力で常に街の最前線で道路、河川、橋梁、トンネル、下水道などの生活に必要なインフラ工事に携わり、地域の皆様が安心・安全に暮らせる社会の実現に貢献しています。東日本大震災、令和元年台風第19号による災害時にも積極的に復旧工事を行いました。

地域貢献活動



プロバスケットボールチーム「茨城ロボッツ」と5年連続でスポンサー契約を締結しております。地元茨城のスポーツ振興と地域活性化に貢献し、ホームゲームでの広告による認知度向上を目的として締結したものです。ホームゲームでは、社員の家族・知人などを毎回招待しております。

施工事例



1. 118号線バイパス橋梁下部工事



2. 道の駅~かわプラザ~新築工事

先輩インタビュー



工事部・主任
大窪 翔

出身校: 追手門学院大学 入社年数: 3年
 資格: 2級土木施工管理技士
 趣味: 革製品のデザイン制作

Schedule
 7:30 出社・朝礼(社内)
 7:45 現場へ移動・作業開始
 12:00 昼休憩
 16:00 作業終了・書類
 17:00 退社

代表挨拶



【代表取締役 増子秀典】
 2022年に創業から70年を迎えました。「安全に人と人をつなぐ道」をつくり「街から街へ未来を担う架け橋」を築き、そして将来産業だからこそ出来る地域社会の貢献や防災活動・環境保全にも取り組み建設業としての社会的責任を果たしてまいります。

学生の頃から「地図に残る仕事」がしたいと思っておりました。建設工事は目に見える形で地域の方々の暮らしに役立てる素晴らしい仕事だと感じております。地域に住む方々から直接感謝の言葉をかけて頂いたときは本当に嬉しくやがいを感じます。今後も地域の方々に頼りにされていく事は自身のやりがいや成長にも繋がるのだと強く感じています。